



高木啓吾先生ご略歴

1948年3月生

- 1972年3月 東邦大学医学部卒業
- 4月 国家公務員共済組合連合会虎の門病院外科レジデント
- 1975年6月 国立がんセンター外科レジデント
- 1978年6月 国立療養所松戸病院外科医員
- 1980年6月 防衛医科大学校第2外科助手
- 1993年1月 米国テキサス州立大学 M.D. アンダーソンがんセンター胸部外科
研修
- 1995年9月 東邦大学医学部胸部心臓血管外科学講座助教授
- 1996年9月 米国南カリフォルニア大学胸部心臓外科留学
- 2003年4月 東邦大学医学部外科学講座（大森）呼吸器外科教授
- 2012年4月 同 外科学講座呼吸器外科学分野（大森）教授（講座名称変更）
- 2013年3月 定年退職

受賞

平成20年度東邦大学教育賞（医学部）、平成23年度東邦大学医療センター大森病院長表彰、
Best Doctors in Japan 2010-2011、同 2012-2013

専門領域

肺癌の外科、悪性胸膜中皮腫の外科、縦隔腫瘍の外科、気管支鏡下治療、気道ステント

学会役職

日本胸部外科学会評議員・関東甲信越地方会幹事，日本呼吸器外科学会評議員・規約改定委員会委員・教育委員会委員，日本呼吸器内視鏡学会評議員・総務委員会委員・関東支部会幹事，日本肺癌学会評議員・気管支鏡所見分類委員会委員・関東支部会世話人，日本内視鏡外科学会評議員，日本外科系連合学会評議員

主催学会

第77回日本気管支学会関東支部会（1996年6月，東京），第138回日本肺癌学会関東部会（2003年12月，東京），第154回日本胸部外科学会関東甲信越地方会（2010年11月，東京）

公的役職

独立行政法人放射線医学総合研究所重粒子線がん治療肺腫瘍臨床研究班班員，大田区肺癌検診読影委員会委員（蒲田医師会），厚生労働省「診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業」運営委員会委員